

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
分野	市民文化
基本方針	文化・芸術の振興

施策番号	5-01-①
施策名	“ふるさと草津の心(シビック・プライド)”の醸成

施策の概要

本市の魅力資源を、市民の生活やまちづくりのテーマに生かして、市民のまちづくりへの参画と市民としての自負へと結びつけます。

成果指標(単位)	草津市シティセールスアクションプランの重点アクション達成率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	85	90	95	100
実績値	83	82.3	91.6	—	—

成果指標実績に対するコメント

数値化した重点事業について、12項目中11項目で目標を達成した。昨年度と比較しても9.3ポイント増となり、目標値に対しても1.6ポイント上回った。

施策の達成度評価

草津市シティセールスアクションプランに沿って、ホームページ、学生等との連携事業、たび丸、KUSATSU BOOSTERS等を活用し、戦略的に情報発信した。
ふるさと寄附では、前年度に引き続き、ポータルサイトを2社(楽天ふるさと納税、ふるなび)追加して5社で運用し、また他課の事業と協力して起業女性の作品等を返礼品として新たに加えたほか、都市部でのイベントにも積極的に参加した。その結果、寄付件数、金額ともに前年度の2倍以上の成果を上げており、アクションプランの数値目標の前年度比10%増に対して、件数133%増、金額259%増と大きく上回った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

令和2年度における草津市シティセールスアクションプランについて行動や成果に関する目標を設定し、PDCAサイクルを導入しながら各重点事業の達成を図るとともに、草津市シティセールス戦略基本プラン最終年度となるため、次期計画について検討する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
シティセールス推進事業	広報課	○	たび丸の戦略的派遣を60件行い、目標値の50件を上回った。 協力機関への情報提供として、目標値(年間12回の提供)を達成した。 KUSATSU BOOSTERSの活用としても、広報紙の表紙や講演・実技指導、メッセージの発信等に協力いただくなど、KUSATSU BOOSTERSの存在を市内外に周知できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ふるさと寄附運営事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	5-01-②	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	市民文化
		基本方針	文化・芸術の振興
施策名	文化・芸術活動の推進		

施策の概要

文化振興に関する条例を制定し、市民の文化活動を奨励するとともに、文化施設の充実を図ることにより、多様な発表・展示・鑑賞の場の機会づくりを進めることで、一層の文化・芸術活動の振興を図ります。

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	21	22	23	24
実績値	20.4	20.9	21.6	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合は、前年度より0.7%増加した。アートフェスタなど参加者が増加している催しがある一方で、市美術展覧会など出品者や観覧者が伸び悩んでいる催しもある。今後は草津市文化振興計画に基づいて施策を展開し、文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合を高めたい。

施策の達成度評価

草津市文化振興計画に基づく各取組を実施し、多様な発表・展示・鑑賞の場を市民へ提供することで、市民の文化・芸術活動の振興を図った。また、市民やアーティストの交流の機会を設けるほか、文化を生かしたまちづくりに取り組んだ。今後は、草津市文化振興計画に位置付ける重点プロジェクトの展開に向けて、研究や準備を進めていく必要がある。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

市民意識調査の結果は、21.6となり、平成30年度の目標値を達成できなかった。その理由として、参加者が伸び悩んでいる事業があることが考えられるため、引き続き、草津市文化振興審議会、草津市美術展覧会実行委員会と連携しながら、市美術展覧会の見直しに向けた検討を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

県主催の「美の糸ローアートにどぼん！」と連携してアートフェスタくさつを開催し、文化的資産の活用や中心市街地の賑わいにアートを活用した事業展開を行ったことで、多くの市民に会場いただくことができ、市民の文化・芸術に対する機運の向上につながった。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	△	出品者および来場者が減少しているため。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	アートフェスタくさつや事業者との連携による新たな事業展開により多様な主体との連携、協働事業を実施できたため。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	俳句入門講座などの事業に多くの市民が参加され、新たな句会が誕生し、俳句人口の拡大につながっているため。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、日頃の練習、発表の場を提供するとともに、指定管理者による多様な文化展開により、施設の適正な管理運営が行われたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	5-01-③	まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	市民文化
		基本方針	文化・芸術の振興
施策名	文化財の保護と活用の推進		

施策の概要
 発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果を公表します。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	91	92	93	94
実績値	90	93	94	—	—

成果指標実績に対するコメント
 文化財調査成果にもとづき、「琵琶湖の漁撈用具及び船大工用具」(1件)を国登録有形文化財(民俗)に指定することができた。

施策の達成度評価
 これまでの調査により未指定文化財の価値等を把握することができた結果、新たに1件の文化財を文化財指定することができ、目標値である92件を超える成果をあげることができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 今後も継続して未指定文化財等、各種文化財調査を実施し、その価値等の把握に努めるとともに、歴史的・文化的に価値がある文化財と判断されるものについては文化財指定し、保護に努めていくものとする。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
 各種文化財調査の実施に際しては、地元ならびに所有者の理解と協力が不可欠であることから、文化財保護に関する関係者の意識の醸成が進んできたことと思われる。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	予定されていた発掘調査を行い、適切に文化財保護を図ることができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	民間開発、公共事業等にかかる発掘調査を行い、適切に文化財保護を図ることができた。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	史跡の保存活用にかかる基本的な方針となる「史跡草津宿本陣保存活用計画」の策定に着手した。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者が行う文化財保護事業に適切に支援等行うことができた。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	史跡内の環境整備を計画どおり進め、適切な史跡管理を行うことができた。また、今後の史跡の保存活用にかかる基本的な方針となる「史跡芦浦観音寺保存活用計画」を策定した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
(仮称)歴史伝統館整備推進事業	歴史文化財課
文化財普及啓発事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
分野	市民文化
基本方針	文化・芸術の振興

施策番号	5-01-④
施策名	歴史資産を生かしたまちづくり

施策の概要
 市内に残る各種文化財等の積極的な活用を推進するため、総合的な文化財の保存活用計画を策定するとともに、各種展示会、行事等を通じた様々な情報発信を行います。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館が主催する講座等の参加率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	100	100	100	100
実績値	75.4	99.4	99.2	—	—

成果指標実績に対するコメント
 本陣楽座館での実施事業のうち、参加者が少ない事業については回数を減らすなど、実施方法を再考、変更して開催するなど効率化を図った。結果として参加率・総参加者数ともに高い水準を維持した。

施策の達成度評価
 成果指標の数値上昇は、継続実施と情報発信の成果であると考え。一方、地域の歴史資産を活用するための基本方針となる草津市歴史文化基本構想をはじめ、文化財の保存継承や活用に向けての計画策定の準備が予定通り進められている。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 歴史文化基本構想の方針を具体化する取組みの一環として、地域と協働した取組を考え、歴史資産を活用したまちづくりに向けての啓発を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
 国の文化財に対する取組がこれまでの保護から活用に大きくシフトし、その具体策として、「日本遺産」認定への取組など、全国的に文化財への関心が高まりつつある。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた両館の入館者数32,700人を達成した。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	目標としていた両館の入館者数32,700人を達成した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。